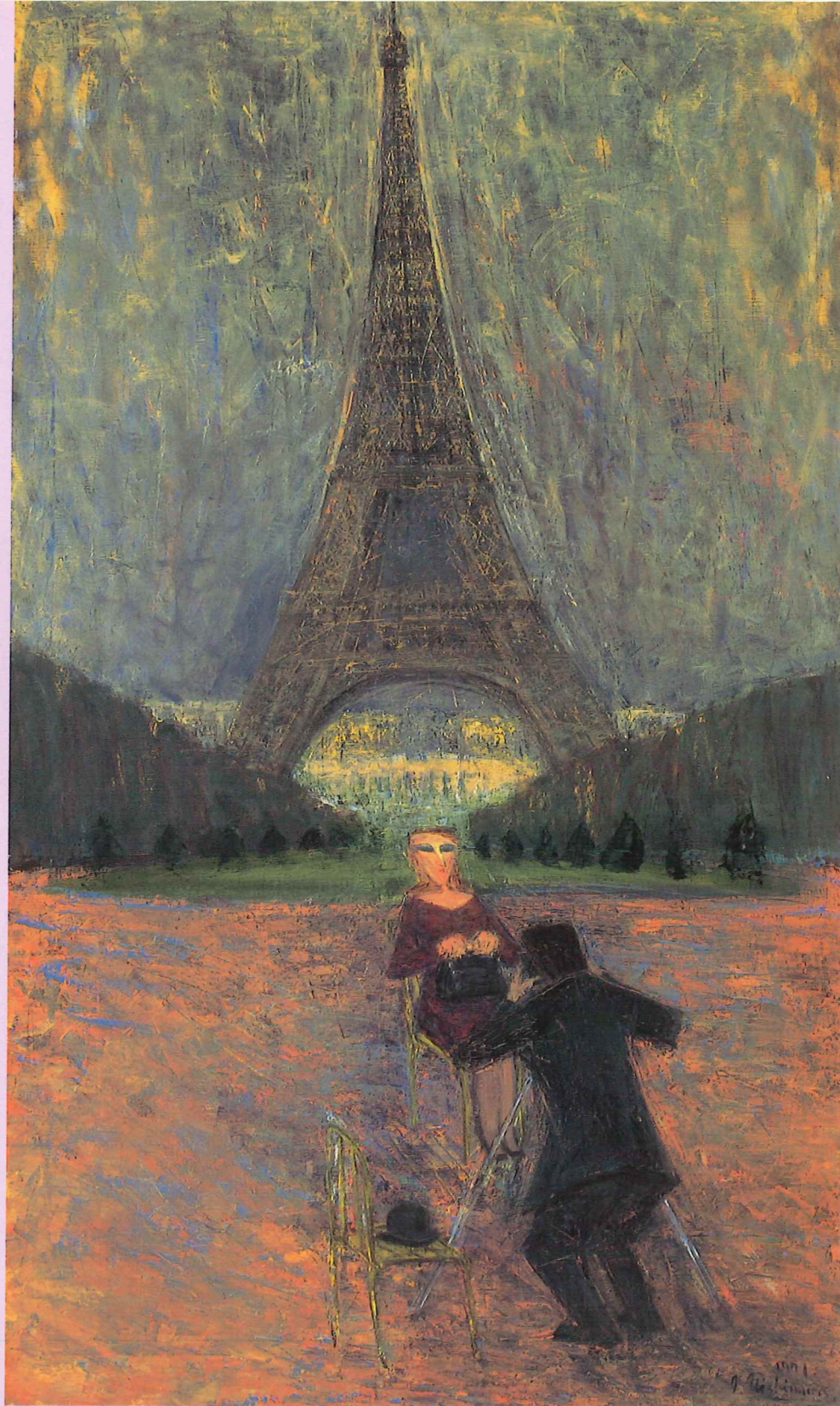


Kanayama Heizo 金山平三
 Furuya Shin 古家新
 Tamura Kenosuke 田村孝之介
 Komatsu Masuki 小松益喜
 Sakamoto Masuo 坂本益夫
 Masui Kazuo 榎井一夫
 Kawabata Kinji 川端謹次
 Yanagihara Yoshitatsu 柳原義達
 Yamamoto Manji 山本萬司
 Umemiya Keishiro 梅宮馨四郎
 Nishimura Tsao 西村功
 Kaibara Rokuichi 貝原六一
 Nakanishi Masaru 中西勝
 Kado Taku 角卓
 Takasaki Ken'ichiro 高崎研一郎
 Nagao Kazu 長尾和
 Shintani Yuki 新谷瑠紀
 ... etc
 ... etc



西村功《エッフェル塔を望む》1971年

神戸ゆかりの美術館

コレクション展 2008 8|2_日-11|30_日

展示室1・3 人、人のいる風景 展示室2 神戸ゆかりの芸術家たちと神戸風景

開館時間 午前10時~午後6時(入館は午後5時30分まで) / 休館日 毎週水曜日

入館料 一般200円(150円)、小中高生・65歳以上100円(50円) ※()内は30名以上の団体割引料金です。のびのびパスポート持参の方無料

展示室 1・3 人、人のいる風景

神戸ゆかりの美術館では、所蔵する神戸ゆかりの芸術家の作品をご紹介します「神戸ゆかりの美術館 コレクション展」を開催します。

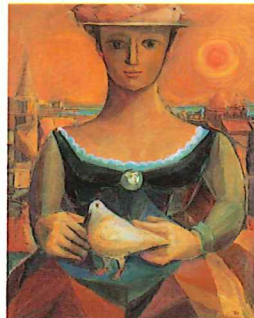
展示室1と3では「人、人のいる風景」と題し、人物が登場する絵画・彫刻作品を選んでいきます。舞い踊る女性たちを描くことで海への讃歌を表現した田村孝之介の大作や、エッフェル塔や駅など、そこを行き来する人々の一瞬の姿を切り取った西村功の絵画、働く人々の様子を描いた川端謹次・長尾和の作品など、表現された「人のすがた」に注目し、ご紹介します。



角卓《艶景 (少女)》1995年



中西 勝《モロッコの晝市》1979年



高崎研一郎
《鳩を抱く窓際の女》1980年



川端謹次《帆風》1964年



古家 新《港の展望》1954年頃

展示室2 神戸ゆかりの芸術家たちと神戸風景

展示室2では「神戸ゆかりの芸術家たちと神戸風景」というテーマで、当地にゆかりのある画家たちが描いた神戸風景を展覧します。



小松益喜《桃色の家》制作年不詳

神戸ゆかりの美術館 コレクション展

2008
8|2土-11|30日

Collection of
神戸ゆかりの芸術家たちの
Kobe Artist
Museum
人物表現と神戸風景を

ぜひご鑑賞下さい。

2nd (sat), Aug.
—作品は全て神戸市蔵—
30th (sun), Nov.
2008

関連行事

※いずれも参加費無料、ただし観覧券が必要。詳細はお問い合わせください。

ゆかり親子ミュージアム2

「はっけん!ぼくのわたしのコレクション」

日時 8月23日[土]、

9月20日[土]、

11月22日[土]

午前10時30分～12時(終了予定)

対象 小学生～大人

親子で参加できる方

定員/各回20名 ☆要申込

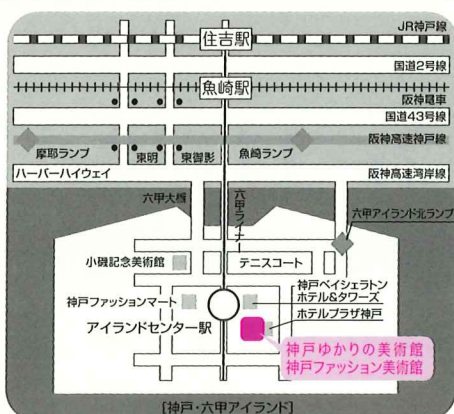
解説会 担当：当館学芸員

日時 8月17日、8月31日、9月14日、

9月28日、10月12日、10月26日、

11月2日、11月16日、11月30日

隔週日曜 各日午後2時～(約30分)



神戸ゆかりの美術館
KOBÉ ARTISTS MUSEUM

電車で利用の場合

- ・JR「住吉駅」
 - ・阪神「魚崎駅」のりかえ
 - ・六甲ライナー「アイランドセンター駅」下車南東すぐ
 - ・阪急「岡本駅」のりかえ
 - ・六甲アイランド直行バス「阪急岡本駅南」乗車「P&G前」下車南側
- お車ご利用の場合
- ・阪神高速神戸線「摩耶」魚崎ランプから約10分
 - ・阪神高速湾岸線「六甲アイランド北」ランプから約2分
 - ・三宮からハーバーハイウェイ経由約15分
- ※お車の方は、美術館隣接の神戸ファッションプラザ駐車場をご利用ください。(30分100円)

〒658-0032
神戸市東灘区向洋町中2丁目9-1
(神戸ファッション美術館 1F)
TEL:078-858-1520 FAX:078-858-1522

<http://www.city.kobe.jp/cityoffice/17/040/yukarimuseum/index.html>

近隣館のご案内 *当館と相互に入館割引があります。詳しくは各美術館にお問い合わせください。

■神戸ファッション美術館 Tel:078-858-0050

次回展／「チャイナ×チャイナ×チャイナ(長袍▶旗袍▶唐装) —チャイナドレスの変遷史—」

7月12日(土)～10月7日(火)
次々回展／「いのちのいるどり～自然染織家・伊豆蔵明彦の仕事～(仮称)」
10月18日(土)～2009年1月13日(火)

休館日／毎週水曜日、7月3日、4日、年末年始(12月29日～1月3日)

■神戸市立小磯記念美術館 Tel:078-857-5880

次回展／「特別展 近代日本洋画の巨匠 黒田清輝展」
「小磯良平作品選III—油彩・素描—」
7月19日(土)～8月31日(日)

次々回展／「特別展 小磯良平没後20年記念 子どものいる風景 —小磯良平「二人の少女」から—」

「小磯良平作品選IV—油彩・素描—」
9月6日(土)～11月16日(日)
休館日／毎週月曜日(ただし7月21日、9月15日、10月13日、11月3日は開館)、7月22日、9月16日、10月14日、11月4日